



世の中で話題になっているニュース等について知り、考えるためのヒントを得られるような資料情報をご紹介します。

ジェンダー平等～国際女性デー～

最近の新聞記事から

「私たちにも寄り添って 初の女性首相に期待と注文」（朝日新聞 2025年10月22日 朝刊 27面）
「3・8 国際女性デー2026 労働力人口7000万人突破 女性・高齢者増 推計上回る」
（産経新聞 2026年2月6日 朝刊 10面）

毎年3月8日は「国際女性デー」です。「国際女性の日」とも呼ばれるこの日は、国連が定める国際デーのうちのひとつで、世界中で女性の権利向上や差別撤廃に関するイベントや啓発活動が行われます。

世界経済フォーラムが、経済、教育、健康、政治の分野毎に男女の格差を算出している「ジェンダー・ギャップ指数」の日本の総合順位は、2025年6月時点で148か国中118位（『[男女共同参画に関する国際的な指数](#)』[内閣府男女共同参画局HP](#)）と、先進国の中では低い順位となっています。2025年10月に初の女性総理大臣が誕生するなど、歴史的な出来事があった一方で、政治分野において日本は特に格差が大きいと言われています。その他政治参画だけでなく、性暴力被害や性役割意識など、問題は様々存在します。

今回は国際女性デーにちなんで、日本国内や海外におけるジェンダー平等についての歴史・現状がわかる資料・情報をご紹介します。 **電子書籍** マークがついている資料は、県立図書館の[電子書籍サービス](#)でご覧いただけます。

【国際女性デーを知る・参加する】

サイト名・記事名・書名	URL・出版情報等
国際女性デーの世界史 起源、過去、現在、未来 増補改訂版	伊藤セツ著 御茶の水書房 2024 中央：3672/81/24 図書
国際女性デーの歴史について、その起源や、海外と日本での伝播の過程、また、国連が定める国際デーとなってから現在までの状況を詳細に記述している。年表や文献リストが充実している。	
ウィメンズマーチ東京	ウィメンズマーチ東京実行委員会 Web情報 https://womensmarchtokyo.wordpress.com/
2017年から毎年3月8日に開催されている、国際女性デーに合わせたアクション。東京の街を歩きながら、ジェンダーに基づく差別や暴力への反対を訴える。	

【女性・フェミニズムの歴史を知る】

ジェンダーと歴史学 30周年版	ジョーン・W. スコット著 荻野美穂訳 平凡社 2022 電子書籍
歴史学の中で初めて「ジェンダー」の概念を提起したとされる著作の改訂新版。欧米の労働史を中心に、性的差異が権力にどのように利用されてきたかを論じている。	

女性の歴史を変えたモノ事典 抑圧・支配・制約からの解放	マギー・アンドリュース著 ジャニス・ロマス著 小林さゆり訳 柊風舎 2022 中央：3672/83 <div style="text-align: right;">図書</div>
<p>生理用ナプキンや経口避妊薬錠剤をはじめとした、女性の権利向上に資したモノや、女性の歴史を考えるうえでキーワードとなるモノについて、写真とともに紹介している。</p>	

【現代の女性問題を知る（日本）】

ジェンダーギャップ途上国ニッポン	『RIETI Highlight』(Vol.87 2021.11) p17-29 中央 <div style="text-align: right;">雑誌</div>
<p>経済産業研究所の機関誌で、政治分野におけるジェンダーステレオタイプに関するインタビューや、女性のキャリア、理工系分野でのジェンダー・ギャップに関する対談などが掲載されている。</p>	
データから読む都道府県別ジェンダー・ギャップ あなたのまちの男女平等度は？	共同通信社会部ジェンダー取材班編 岩波書店 2024 中央：36721/175 <div style="text-align: right;">図書 Web情報</div>
<p>都道府県別のジェンダー・ギャップ指数がグラフで示され、その強みと課題が述べられている。共同通信が作成している同名のウェブサイト (https://digital.kyodonews.jp/gender2025#) では、最新のデータと関連のニュースを見ることができる。</p>	
地方女子たちの選択	上野千鶴子ほか著 桂書房 2025 中央：36721/182 <div style="text-align: right;">図書</div>
<p>地方都市である富山県出身の著者らと、14人の女性の語りにより、地方の女性の生きづらさを紐解いていく。「若年女性人口の流出」を数字ではなく当事者の声によって考える。</p>	

【現代の女性問題を知る（海外）】

女性の世界地図 女たちの経験・現在地・これから	ジョニー・シーガー著 中澤高志ほか訳 明石書店 2020 中央：3671/87/21 <div style="text-align: right;">図書</div>
<p>世界の女性の出産、健康、仕事、教育、貧困などにまつわる統計データを、カラーの地図やグラフで視覚的にまとめている。</p>	
#MeTooの政治学 コリア・フェミニズムの最前線	鄭喜鎮編 大月書店 2021 中央：36722/46 <div style="text-align: right;">図書 電子書籍</div>
<p>韓国での#MeToo運動（性被害の体験を告発するSNS上の運動）を中心に、韓国フェミニズムの実践と理論を分析する。男性中心的な権力構造や、性的自己決定権などについての考察がされている。</p>	

(インターネットの最終確認日：2026年3月6日)

作成：千葉県立中央図書館